

シルバー流山

第 147 号 平成 26 年 9 月 15 日

発 行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒270-0114 流山市東初石 3-103-18

TEL 04-7155-3669

URL: <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/> E-mail: nagareyama@sjc.ne.jp

9

平成 26 年度『地区懇談会』を開催します

下記日程で地区懇談会を開催します。参加の取りまとめは、各地区の『理事・班長』が行っていますが、多くの会員のご参加をお願いします。会員の皆様が、地区ごとに懇談し、シルバー人材センター会員相互の理解を深めましょう。◎今年度の共通テーマ 《シルバーのボランティア活動について》

地区	担当理事	実施日	時間	会場	合同開催
1	三浦春夫	11月8日 土	13時30分～17時	北部公民館	○
2	前田良助	11月15日 土	13時～16時30分	森の倶楽部	
3	西村貞男	11月8日 土	13時30分～17時	北部公民館	○
4	松田武司	11月30日 日	13時30分～16時	江戸川台東自治会館	
5	神田英子	10月20日 月	17時～19時	シルバー人材センター	
6	遠藤義二	10月24日 金	14時～16時	シルバー人材センター	
7	今野弘志	11月19日 水	16時～18時	平和台福祉会館	
8	岡野三雄	11月22日 土	17時～19時	野々下福祉会館	
9	谷口清司	11月23日 日	13時～16時	南流山福祉会館	
10	平澤正征	11月13日 木	14時～16時	名都借福祉会館	

今年も流山花火大会の清掃ボランティアに参加

8月23日(土)予定通り「流山花火大会」が盛大に開催されました。私たちシルバーは、昨年に引き続き今年も後片付けのボランティアに参加しました。24日(日)午前6時、三郷市側江戸川河川敷野球場1～9面に散らかった花火の残骸を回収するために流山市から約150人が集まりました。シルバーからは35人が参加。100メートルの野球場に全員が一列横隊でゴミ袋と火鉢をもって花火のごみを拾いながら歩くのです。朝露を踏みながら気持ちよく回収を始めましたが、朝日が昇ると暑くなり汗をぬぐいながらの2時間のボランティア活動でした。シルバーも市民行事に少しは貢献できたかなと自賛できる作業でした。参加した皆さん、ありがとうございました。来年も、多くの方の参加をお願いします。

(加藤 吉彦・記)



高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

理事会

活動報告



『平成26年度第5回理事会』 8月11日(月)

【報告事項】

- ① 4～6月のシルバーの運営状況は、前年対比で順調に推移しています。
- ② 全シ協から送付された「シルバーの支援の依頼文書」をもとに支援依頼書を、市長・市議会議長に面会して手渡し、支援を要請しました。
- ③ 千葉県警・流山警察署主催の自転車の正しい乗り方講習会が開催され、当センターから33名が参加して講話・実技・測定機による訓練を実施しました。
- ④ 新任班長の委嘱式を行いました。併せて、健康管理と交通安全の講習を実施しました。
- ⑤ 千葉労働局と県シ連の定例の個別指導があり概ね問題なしでしたが、中長期計画の策定や一部の業務について派遣を検討する等の指導を受けました。後日、文書での連絡を経て具体的に対応します。
- ⑥ 刈払機およびチェーンソー取扱い講習会、花火大会清掃ボランティアの応募状況の報告がありました。

【協議事項】

- ① 財務規程の改定で「予算額を超えて支出してはならない」箇所を、中科目の範囲で会長の決裁で認める件について協議。理事会の承認を得る件で、次回再協議としました。
- ② 指定管理事業「おたかの森センター」は単独では難しさがあり他のNPO等と連携を考慮し、PTメンバーも3名増員することとしました。
- ③ 地区懇談会を10月・11月に実施することに決定。担当地区理事は、計画を立案することになりました。
- ④ 未就業者等を対象の就業相談会の実施が決まりました。
- ⑤ 平成27年度の市に対する予算要望を8月中に提出することになり、指定管理者中心に提示する内容と手順を確認しました。
- ⑥ 平成26年度の会費未納者160人について、就業場所ごとに理事・班長を通じて督促することとしました。
(加藤 吉彦・記)

委員会

『事業運営推進委員会』 9月3日(水)

- ①センター事業運営状況 ②会員の状況(新入会員および退会会員) ③各委員会の報告事項 ④指定管理者事業への応募 ⑤市民まつりへの参加 ⑥財務規定の改正 ⑦地区懇談会の開催予定 ⑧平成27年度の予算要望 ⑨未就業者のアンケート調査 ⑩会費未納者に対する今後の対応 ⑪長期就業者に対する異動通知等 について協議しました。
(平澤 正征・記)

『適正就業委員会』 8月22日(金)

新しい職場訪問を兼ねて、南部高齢者趣味の家、森の倶楽部を訪問。新設の施設を短時間で軌道に乗せた苦勞を伺うことが出来ました。来年度の長期就業者の異動対象者が50名以上となるため、実施にあたり職場の混乱を防ぐ配慮が必要となります。今年度初めての試みとなりますが既就業者へのアンケート調査を予定し、その質問骨子を確認、回答用紙の回収は各職群班長にお願いすることとしました。
(岡野 三雄・記)

『福社会館等館長会議』 8月25日(月)

南流山福社会館が今野館長に交代しました。事務局から ①市に対して27年度の各館の予算要求のまとめの依頼 ②月次報告統一の依頼 ③修繕費の支払いを報告する時期の徹底と関連資料の添付方法 ④行事を「広報ながれやま」に掲載する場合の留意点等の連絡がありました。各館の課題と質疑応答を行いました。
(加藤 吉彦・記)

『安全パトロール』 8月1日(金)

安全就業対策委員の前田、松田、工藤、三浦の4名が、平和台東口公園／荒川班、野々下5丁目／鈴木(忠)班、野々下5丁目／水代班、西初石2丁目／鮫島班、東初石1丁目／井戸川班の5か所の現場を回りました。各班とも概ね良好な対策が施されていました。また熱中症予防のための水分の補給をこまめに行うなど、事故防止に万全を期すようお願いをしました。
(三浦 春夫・記)

先ず基本 知ってるつもりが 事故の元

事務局だより

☎ 7155-3669
FAX 7154-1839

9月の予定

日	曜	行事予定
15	月	「敬老の日」 「シルバー流山」発行
16	火	入会登録説明会(南流山C)
17	水	
18	木	学習教室
19	金	配分金支払日
20	土	学習教室
21	日	
22	月	
23	火	「秋分の日」
24	水	
25	木	学習教室
26	金	
27	土	学習教室
28	日	
29	月	
30	火	

10月の予定

日	曜	行事予定
1	水	事業運営推進委員会
2	木	学習教室
3	金	広報編集委員会
4	土	学習教室
5	日	
6	月	入会登録説明会(初石C) 理事会 接遇研修
7	火	
8	水	
9	木	学習教室
10	金	安全就業対策委員会
11	土	学習教室
12	日	
13	月	「体育の日」
14	火	入会登録説明会(南流山C)
15	水	「シルバー流山」発行

◎新会員のご紹介(敬称略) ○数字は地区名

⑥内田博明、小畠まさ子 ⑦並木文雄、牧野良三 ⑩小菅敦

◎会費納入のお願い

今年度の会費の納入はお済みですか？会費の納入期限は各年度の5月末日です。前号でもお願いしましたが、平成26年度の会費を納入されていない方がいらっしゃいます。今一度領収書を確認し、未納の方は、速やかに納入をお願いします。納入方法:事務局窓口持参、または 銀行振込みでお願いします。振込先のわからない方は、事務局までお問い合わせください。

◎秋の交通安全運動の実施

9月21日から30日まで秋の交通安全運動が展開されます。今回の基本推進目標は「子供と高齢者の交通事故防止」で全国推進目標が ①自転車の安全利用の推進(反射材の利用、前照灯の点灯徹底など ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ③飲酒運転の根絶 となっています。会員の皆様も交通ルールを守り、交通事故の加害者・被害者にならないよう十分注意しましょう。

◎「市民まつり」ボランティア募集

①日時:10月26日(日) 時間:8:30～正午、正午～15:30 2交替制 ②場所:総合運動公園周辺 ③内容:自転車整理 ④応募期限:9月26日(金)まで ⑤応募・問い合わせ先:事務局まで。詳細は応募者に別途連絡します。会員の皆様のご協力をお待ちしています。

◎『ヒヤリ・ハット体験』作品追加募集中(期間:9月15日～9月30日)

安全は、全てに優先します。就業中、就業途上で身近に起きたヒヤリ・ハット体験。就業中は気づかなかったが、1日の反省のなかでアッと悟ったヒヤリ等の体験を7月に引き続き募集します。氏名、地区番号、会員番号を明記し9月30日(火)までに事務局へ提出ください。様式・文字数は自由です。応募・問い合わせ先:事務局まで。 【安全就業対策委員会】

◆就業紹介

応募期限:9月19日(金)まで

応募・問い合わせ先:事務局まで。

- ①就業場所:流山市社会福祉協議会 職種:運転業務 年齢:67歳まで
 ②就業場所:下花輪福祉会館(男性) 職種:受付・パソコン入力など 年齢:不問
 ③就業場所:南流山駅・おおたかの森駅 職種:放置自転車対策 年齢:不問

編集後記

そろそろ秋風が立ち始めます。夏の酷暑も、年々激しさを増しているように思えます。ご自愛ください。市内での「シルバーのボランティア活動」が目立っています。花火大会の後片づけ作業もシルバーののぼり旗を掲げて強調していました。市民とともに生きるシルバーのボランティア活動に積極的にご参加を！

<編集委員>

加藤吉彦 西村貞男
 神田英子 今野弘志
 小林富二男 海老原廣雄

今日の安全作業は 明日につながる